

新年度がスタート！

4月になって、進学・就職・転勤など環境が変わる人がたくさんいますね。初めての場所は、当然、土地勘がなく、いろいろな道路状況がわかるまで時間がかかることもありますね。



この時期は、新入学児が、保護者から離れ通学をし始める季節です。まだまだ危なっかしい子ども達ですので、十分に配慮した思いやり運転をしてください。特に生活道路では安全確認を徹底し、みんなで子ども達を見守り交通事故から守りましょう。

- ・飛び出しに注意 … 子どもは予期せぬ動きをすることも
- ・横断歩道は歩行者優先 … 歩行者等がいれば横断歩道手前で一時停止
- ・危険予測した運転 … 慣れた道でも「もしかして」と危険予測
- ・天候や時間に注意 … 歩行者もドライバーも雨天時は視界が悪くなる

新年度になり、通勤経路が変わったり健康のためなど、新たに自転車で通勤や通学をする人もいますね。ヘルメットを着用していますか？



警察庁の統計によると、昨年に自転車乗車中の事故死者は前年度を上回ったということがわかりました。半数が頭部を損傷し、うち9割超がヘルメット非着用でした。人は、どうしても頭が重たいのでこけた時も頭を打つことが多くなります。万が一事故になってしまったとき、生死をわける一因にヘルメットがあります。

小学生・中学生の時は、ヘルメット着用が習慣になっていたはずなのに高校生になるとヘルメットをかぶらなくなる…髪型を気にするからでしょうか。そういったストレスを軽減するタイプやデザイン性に優れたものもあります。頭部を守ってくれるヘルメット、基準に合った、自分に合ったものを正しく着用してください。

新生活が始まって、期待と不安が入り混じった時期ですね。初心者ドライバーもベテランドライバーも、そして歩行者も自転車も交通ルールを守って、思いやりとマナーを持った行動をしてくださいね。

